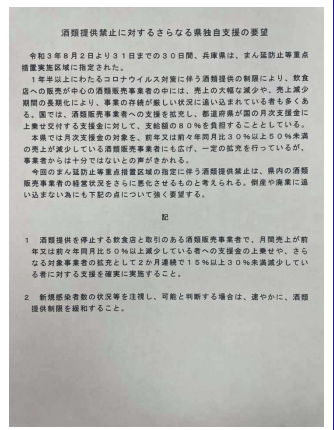
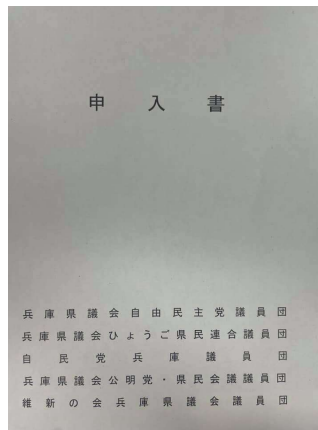


(表面からの続き)

これまで、県議会から知事への申し入れは都度実施しており、議論を経て高確率で実現しています。この活動は新知事の元でも継続していくつもりです。

今後も“もの言う県議会、機能する県議会”として、現場からの声をしっかり受け止め、県政に力強く声を上げ、私たちの生活の向上に努めてまいります。



現場の声を聴く ~産業労働常任委員会 管内調査~

7月29日(木)、産業労働常任委員会で管内調査(県内視察)に行きました。

県議会には7つの常任委員会があり、私は今年度は、新型コロナウイルス感染症のまん延で多大な影響を受けている店舗や事業所の支援にしっかり携わりたいと産業労働常任委員会を選択しました。

本来であれば足しげく現場に行き状況を見聞すべきですが、コロナ禍ゆえ委員会としても難しく、とりあえず但馬と丹波の県民局に行って、状況を直接ヒアリングした次第です。以下、印象に残った事柄。

●丹波:仕事を退職された阪神間の方などを中心に移住が増加している。古民家は空き待ち状態→居住先の準備をするのはもちろん、マッチングがポイント。力を入れたい。

●但馬:コロナ禍での観光について、観光地は大打撃だが、コロナの影響が少なくキャンプ場などは好調→感染対策を万全にした上で但馬ならではの集客に工夫の余地あり。模索を続けたい。

これからも、できる限り現場の声を見聞して、県民の命を守り暮らしを向上させていきます。



情報はここから

- ホームページ
- ユーチューブ
- フェイスブック
- ツイッター
- インスタグラム

相崎佐和子

“相崎佐和子”で検索いただくか、QRコードを読み込んでください。ご覧いただければとても嬉しいです!

プロフィール

●1973年3月生 ●親和中学校・親和女子高校 ●奈良教育大学 ● 大学院(政治学) ●地元CATV(現:ペイコム)アナウンサー ●第12代兵庫県広報専門員 ●伊丹市議会議員(3期) ●第61代 伊丹市議会議長 ●阪南市議会議長 会長 ●兵庫県議会議員(1期目) ●ローカルマニフェスト推進連盟 共同代表 ●出産議員ネットワーク 関西代表 ●第11回全国マニフェスト大賞優秀賞 受賞 ○家族:夫・長女(高1)・次女(小6)

発行元 : 相崎佐和子
連絡先 : 〒664-0858 伊丹市西台2-5-11-2F
電話 : (072) 768-9260
FAX : (072) 768-9261
メール : sawako.aizaki@gmail.com